

文芸部

令和2平成 兵庫県総合文化祭
第9回文芸コンクール 表紙絵門 入選(6位)

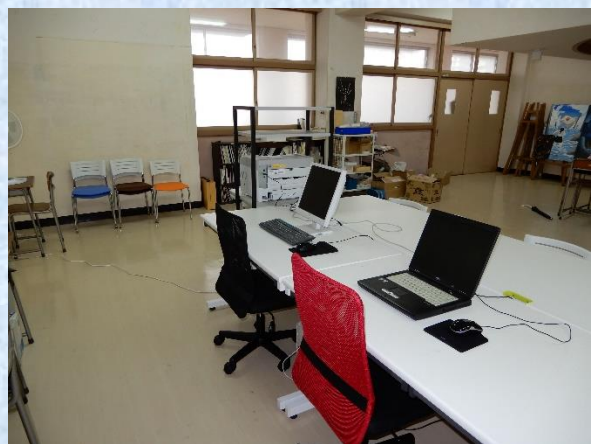


- 🍓 部員 2年生2人
- 🍌 日時 毎週火曜日
15:30~16:50
- 🍇 場所 C棟4階 一番南側
プラネタリウム室

🍎 内容

- 文化祭に展示する作品・部誌作り
- 総合文化祭(県大会)に出品する
作品・部誌作り
- ・小説、短歌、俳句、詩、表紙絵の
5部門がある
- ・総合文化祭では他校との交流がある

○部室は美術部と一緒にの教室です。



平成27年度
兵庫県総合文化祭
第3回文芸コンクール
詩部門 優良賞(4位)

能力

人間はある能力がある
人間はそれを使って
正義になった
だが同時に
悪にもなった
その能力は
盾にもなった
けれど
剣にもなった
時に
その能力は
制御することもできた
でも
暴走することもあった
人間は常日頃
その能力を使う
だが
常に危険と隣り合わせ
ある時
その能力は
形に表すことができた
しかし
それは危険を
増しただけであった
正義が悪に見えたり
悪が正義に化けたり
形になったことで
混乱が起きた
盾が徐々に消えていき
剣が徐々に増えた
その剣は
諸刃の剣でもある
これは自分が
操るのである

平成28年度
兵庫県総合文化祭
第4回文芸コンクール
詩部門 優良賞(4位)

道

あるとき後ろを振り向いた
一寸先も見えない暗闇が続く道を
眺めていた

あるとき前を向いてみた
不確かと言う道を
踏み出せずにいた

あるとき両側を見た
同じ道を歩んだ
好敵手が並んでいた

あるとき下を覗いてみた
努力する道か
墮落する道かを選んでみた

あるときその場に立ち止まった
不安が心を包み
道が判らなくなった

あるとき耳元で聞こえた
後にそれが
甘い道だと気付かずに

あるとき背中を叩かれた
必死になって自分を
元来た道に戻そうとした

あるとき自分は歩き出した
も一度歩こうと
一步を踏み出した

あるとき後ろを振り向いた
真っ直ぐではないものの
確かにそこには
「道」ができていた